

リハビリの紹介

リハビリテーションマネジメントとして、リハビリ会議を開催しています。会議を通して、ご本人やご家族のニーズを把握することが重要であり、目標が達成できるように、多職種で情報共有しています。今回は他事業所とスムーズな連携を図り、生活環境が整った2ケースを紹介します。

N様はコロナ禍により活動性が低下し、体力が落ちて転倒が多くなりました。友人との関わりも減ってしまいましたが、デイケアを定期的にご利用し、心身共にお元気になりました。元々、ご自宅でシャワー浴をされていましたが、浴槽で温まりたいと希望があり、他事業所とともにご自宅を訪問し、手すりの設置や浴槽椅子の提案することができました。

I様は脳梗塞発症後、ご自宅での転倒が何度もありました。ご家族の介入も必要になり、精神的な落ち込みが見られました。転倒再発防止のために、居室ベッドの位置を変更して動線を整える提案をしました。最近では、散歩を再開し活動的に過ごされています。

リハビリテーションマネジメントは、尊厳ある自己実現を目指すという観点に立ち、ご利用者様の生活機能の向上を実現するため、多職種や家族が協働しなければなりません。ご利用者様に対して、適切なリハビリテーションを提供し、心身機能の改善や悪化防止に努める必要があります。

自立支援や重度化防止に向けた質の高いリハビリテーションが求められているからこそ、今後も会議やご自宅訪問を継続することの大切さを感じています。(杉元)



昨年の12月よりかりんの里でアロママッサージをさせて頂くことになりました北原理恵と申します。アロマを通し利用者様との触れ合いの中で、利用者様の心身に一時でも緩みやほぐし、ホッとする時間が作れたらと思っています。介護や送迎でもお世話になります。どうぞよろしくお願ひ致します。

職員紹介



1月より入職いたしました歯科衛生士の濱舞です。生まれも育ちも諏訪の生粋の諏訪人です。お口の中から利用者様の健康を保つお手伝いができたらと思っています。たくさんコミュニケーションをとり、皆さんのことを知っていきたくです。どうぞよろしくお願ひいたします。

